

# 個別施設計画

土木総務課No. 10

策定年月日 R1年12月25日

## 1 対象施設・施設概要

### 施設情報

施設名称	亶理町荒浜山神水防倉庫	所管所属名称	仙台土木事務所
------	-------------	--------	---------

### 公共施設等総合管理方針施設分類

大分類	公用施設	中分類	防災関係施設	小分類	防災機材倉庫
-----	------	-----	--------	-----	--------

### 主要建物概要

構造	非木造	用途	防災機材倉庫	建築日	1982/3/25
経過年数	37年	耐用年数	41年	目標使用年数	54年
運営方式	直営	管理者名称	仙台土木事務所	全延床面積(㎡)	33.93㎡
所在地	亶理郡亶理町荒浜字山神123-2				

## 2 計画期間

令和2年度から令和11年度までの10年間

## 3 点検・診断によって得られた個別施設の状態

別添「県有建築物保全点検調査結果票(準用版)」のとおり

## 4 当該施設の必要性

設置根拠規定等	地方自治法第155条第1項, 第156条第1項 行政機関設置条例第15条, 水防法第3条の6 ほか	必要性の有無	有
業務内容	行政組織規則第95条6項		
必要性の判断理由	仙台土木事務所管内の河川管理維持や水防活動のための資機材等を格納する施設であり、河川による水害を予防するためにも必要性が高い。		

## 5 施設ごとの今後の対策

管理に関する基本的な考え方を踏まえた施設の管理方針	職務遂行に当たり必要不可欠な施設であり、適正な維持管理が必要であることから、今後も適切な維持管理に努める。 点検・補修結果については、データを蓄積し今後の施設保全に活用する。 また、予防保全の考え方を取り入れ、劣化状況等に応じた周期的な改修等を図るとともに、計画的な修繕・更新を行う。
施設間・対策間の優先順位の判断内容	当該施設は、令和元年度現在で築37年(耐用年数:41年・目標使用年数:54年)であり全体的に老朽化している。 令和元年8月に実施した県有建築物保全点検結果では、屋根全体が腐食し一部穴が開いているため、「要是正」の判定を受けているため屋根の修繕が必要であり、R3年度に屋根葺替え工事(1,672千円)を計画した。 なお、屋根以外は喫緊に修繕を要する箇所はなく、また、過去5年間での修繕実績はないが、今後は、計画的な保全点検に努めながら、適正な維持管理をしていく。





(参考様式：調査結果票)

県有建築物保全点検調査結果票 (準用版)

施設名称： 仙台土木事務所

延べ面積： 33.93 m<sup>2</sup> 1 階建て

棟名称： 亶理町荒浜山神水防倉庫

竣工年月： 1982/03/25 CB 造

点検日： 2019/08/23 37 年経過

番号	調査項目		調査結果	写真番号
<b>2 建築物の外部</b>				
(2)	基礎		基礎の劣化及び損傷の状況	■ 支障なし □ 要注意 □ 要是正
(6)~(10)	外壁	躯体	外壁躯体の劣化及び損傷の状況	■ 支障なし □ 要注意 □ 要是正
(11)~(14)		外装仕上げ材等	タイル, モルタル等の劣化及び損傷の状況並びに雨漏れの状況	■ 支障なし □ 要注意 □ 要是正
(15)		窓サッシ等	サッシ等の劣化及び損傷の状況並びに雨漏れの状況	■ 支障なし □ 要注意 □ 要是正
<b>3 屋上及び屋根</b>				
(1)	屋上面		屋上面の劣化及び損傷の状況並びに雨漏れの状況	■ 支障なし □ 要注意 □ 要是正
(2)~(4)	屋上周り (屋上面を除く)	バラベット, 笠木の劣化及び損傷の状況	■ 支障なし □ 要注意 □ 要是正	
(5)		排水溝の劣化及び損傷の状況	■ 支障なし □ 要注意 □ 要是正	
(7)	屋根 (屋上面を除く)		屋根の劣化及び損傷の状況並びに雨漏れの状況	□ 支障なし □ 要注意 ■ 要是正 1~3
<b>5 避難施設等</b>				
(8)	避難上有効なバルコニー		手すり等の劣化及び損傷の状況	□ 支障なし □ 要注意 □ 要是正 該当無し
(25)	排煙設備等	防煙壁	防煙垂れ壁の劣化及び損傷の状況	□ 支障なし □ 要注意 □ 要是正 該当無し
(28)		排煙設備	排煙設備の作動の状況	□ 支障なし □ 要注意 □ 要是正 該当無し
(39)	その他	非常用の照明装置	非常用の照明装置の作動の状況	□ 支障なし □ 要注意 □ 要是正 該当無し
(特記事項)				